

# 府本小149

府本小学校だより  
第15号 (R5.12.15)

「挑戦！ えがおで  
さらに一歩前進」

文責：校長 右田尚久

早いもので、あと半月で今年も終わります。皆様にとって、今年はどうな年だったでしょうか。やって良かったこともあれば、失敗してもう繰り返さないと思ったこともあるかと思います。

失敗は誰しもあります。失敗するから人間は成長します。だから失敗しても挑戦し続ける「Trial and error」を府本小では言い続けています。私は、これまでの失敗の中で先輩からいただいた教訓があります。それは、「するかしないか迷ったときは、やるべきだ。」ということでした。以前、判断に迷ったとき、しない選択をしました。その結果、叱責をいただきました。後悔したことがあります。そのときにいただいた言葉です。加えて「やらず後悔したより、やらなくて失敗した方が後悔が大きい。」とも聞かれました。それから先、私は迷ったら実践するようにしています。

## 人権フェスティバルで発表！



12月2日(土)に荒尾市人権フェスティバルが文化センター大ホールで行われ、府本小1年生から6年生まで、全校が参加しました。発表内容は、自分たちの生活の中で感じた人権意識を、歌、ダンス、劇などを通して表現しました。子供たちは、真剣な表情で発表を行い、観客から大きな拍手をいただきました。発表の最後には、「人権フェスティバルで発表することができて、とてもうれしかったです。これからも人権意識を高めていきたいと思います。」と、気持ちを込めて話していました。

ます。素晴らしい発表、素敵な歌声をありがとうございました。これからもたくさん練習を重ねてきます。素晴らしい発表をありがとう。

## 小体連タグラグビー大会



9日(土)に荒尾市小体連タグラグビー大会が行われ、府本小1年生から6年生まで、全校が参加しました。大会は、男子と女子に分かれて行われ、各校のチームが活躍しました。府本小は、男子が全員の力で優勝し、女子も全員の力で優勝しました。大会を通じて、子供たちは、チームワークや協力精神を学びました。また、試合を通じて、体力や運動能力も向上しました。大会の最後には、各校の選手が、優勝杯や賞状を受け取りました。子供たちは、とてもうれしそうに笑顔を見せていました。

て優勝しました。府本小6年生の団結力を見ること

